

2021年1月21日

報道関係者各位

テクマトリックス株式会社  
(東証一部 / 証券コード : 3762)

## DX のデータ連携に欠かせない API のテスト自動化と仮想化を 1 ツールで実現する「SOAtest/Virtualize 2020.2」の販売を開始

Salesforce Lightning や GUIDEWIRE のアプリケーションに対し、API のシナリオテストを AI で自動生成  
API の呼び出し回数に応じて異なるデータを提供する、シーケンシャルな仮想化を強化

テクマトリックス株式会社(本社：東京都港区、代表取締役社長：由利孝、以下「テクマトリックス」)は、米国 Parasoft Corporation (本社：米国カリフォルニア州、最高経営責任者：Elizabeth Kolawa、以下「Parasoft 社」)が開発した API テストの自動化とサービス仮想化を 1 ツールで実現する「SOAtest/Virtualize 2020.2」の販売を 2021 年 1 月 21 日より開始します。

DX 全盛の今、さまざまなデータを利活用するシステム作りにおいて、API (主に REST API)を用いたあらゆるシステム、サービス、ゲートウェイ、デバイスなどとのデータ連携が DX を実現するアーキテクチャとして定着しました。それに伴い、データ連携を支える API や API を利用する側のアプリケーションの品質の担保に適したテスト手法を採用することが重要になっています。

SOAtest/Virtualize は、データ連携に欠かせない API の開発者と利用者に向けてテストの自動化とテスト環境の仮想化(サービス仮想化)の 2 つの側面から開発の効率化をサポートします。API の開発者には、正しくデータを提供できていることを検証するために、API のテストドライバーを自動生成し、API の単機能テストやシナリオテストの実行を自動化する環境を提供します。API を利用する側のアプリケーションの開発者には、データを利用してアプリケーションが正しく動作することを検証するために、データ連携で用いる API を仮想化(高性能なスタブを自動生成)し、疑似的にデータを提供することで、いつでも、何度でも、テストを実行できる環境を提供します。

このたび販売を開始した SOAtest/Virtualize 2020.2 では、API のテスト自動化機能(SOAtest)において、API テストの AI 機能(SOAtest Smart API Test Generator)を強化しました。AI 機能で、Chrome ブラウザーを用いて Salesforce Lightning や GUIDEWIRE プラットフォームで開発されたアプリケーションを操作するだけで、その操作に関連するデータを連携する API のシナリオテストを自動かつ最適化した形で生成します。この機能は、API テストの作成におけるハードルを取り除くだけでなく、実際のユースケース(画面遷移)に即した意味のある API のシナリオテストの作成と実行を可能にします。

また、テスト環境の仮想化機能(Virtualize)では、API の呼び出し回数に応じて異なるデータを提供する仮想化を GUI 操作から容易に設定できるようになりました。これにより、注文番号のインクリメントや在庫のデクリメントを含むアプリケーションのテストを今まで以上に効率的に行えるようになりました。

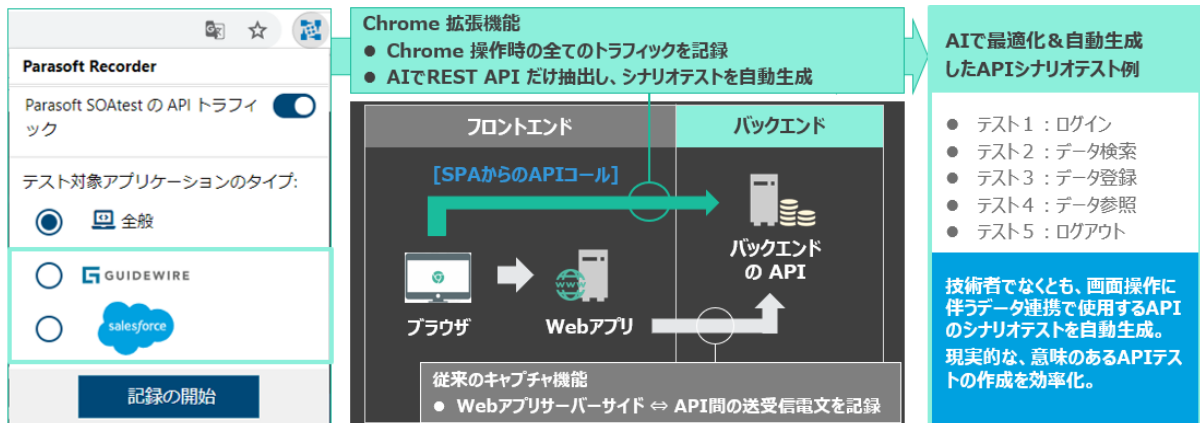
さらに、製造業における IoT 化や DX に伴うシステムのマイクロサービス化に伴い、データ連携で採用が進む新しいテクノロジー(Kafka、MQTT、RabbitMQ、protobuf、WebSocket など)を IoT/マイクロサービスパックとしてとりまとめ、強化しました。

テクマトリックスは、Parasoft 社製品の国内総販売代理店として、DX に欠かせない API の開発と API を使用するアプリケーションの開発に携わるすべてのお客様の課題解決に最適なツールとして、SOAtest/Virtualize の販売、マーケティング、ユーザーサポートなどの活動を強化してまいります。

## 【SOAtest/Virtualize 2020.2 の新機能・改善点】

### ・ API テストの AI 機能(SOAtest Smart API Test Generator)を強化

Salesforce Lightning や GUIDEWIRE プラットフォームを活用したアプリケーションのローコード/ノーコード開発も活発に採用される時代になりました。これらのプラットフォームで開発したアプリケーションの API テストを効率的に行う上で、技術者でなくとも Chrome ブラウザーで操作するだけで、その画面操作に関連したデータ連携を実現する API のシナリオテストを自動生成する機能が追加されました。これは、AI でプラットフォーム固有のヘッダー情報やパラメーターを分析し、テストシナリオを最適化した形で生成します。この機能は、API テストの作成におけるハードルを取り除くだけでなく、実際のユースケース(画面遷移)に即した意味のある API のシナリオテストの実行を可能にします。



### ・ IoT/マイクロサービスで採用されるテクノロジー対応を強化

製造業における IoT 化や DX に伴うシステムのマイクロサービス化も活発に採用される時代になりました。データ連携で採用が進む新しいテクノロジーの API テスト/サービス仮想化を効率的に行う上で、Kafka、MQTT、RabbitMQ、protobuf、WebSocket などを含むテクノロジーを IoT/マイクロサービスパックとしてとりまとめ、強化しました。

### ・ CI/CD パイプラインにおける API のテスト自動化を強化

API テストの結果でエラーとしてレポートしたくない事項がある場合、レポートさせないための「抑制」設定をファイルで管理する機能が追加されました。API のテスト資産と関連付けされた抑制ファイルを Git などの構成管理システムで管理することで、CI/CD パイプラインにおける API テスト自動化で不要なレポートを抑制し、一層効率的なテスト自動化が可能になりました。

### ・ よくあるテストにおけるサービス仮想化を強化

旅券発行システムのような API を利用する側のアプリケーションのシナリオテストで、画面に表示される注文番号や在庫の値が正しいことを検証するためには、それらをユニークな値で DB に登録する必要があります。これはよくあるテストの 1 つです。このようなテストをより効率的に実施するためにサービス仮想化(Virtualize)の機能を強化し、ユニークな値を取得するためのデータ連携に使用する API を利用回数に応じて、値をインクリメント/デクリメントして提供するシーケンシャル仮想化をスクリプトレスですばやく設定する機能が追加されました。

# Press Release

## 【SOAtest/Virtualize の稼働環境】

- Windows 64bit  
Windows 10、Windows Server 2016、Windows Server 2019
- Linux 64bit  
GTK+ 3.20 以降

製品の詳細は Web ページをご確認ください。

URL : [www.techmatrix.co.jp/product/soatest\\_virtualize/](http://www.techmatrix.co.jp/product/soatest_virtualize/)

## 【SOAtest/Virtualize の販売開始日】

- 販売開始日 : 2021 年 1 月 21 日
- 出荷開始日 : 2021 年 1 月 21 日
- 2021 年 1 月 21 日において、保守サービスをご契約いただいている SOAtest/Virtualize のユーザー様には、「SOAtest/Virtualize 2020.2」バージョンアップ製品を無償でご提供します。

## ■Parasoft Corporation について

Parasoft 社は、25 年以上にわたり、ソフトウェアのバグがアプリケーションに混入する原因と仕組みを研究し、数々のソリューションを提供してきました。Parasoft 社のソリューションは、ソフトウェア開発ライフサイクルにおける継続可能なプロセスとして、品質改善活動を支援し、頑強なソースコードの実装、無駄がなく機能性の高いシステムの構築、安定したビジネスプロセスの実現を可能とします。数々の賞を受賞した Parasoft 社製品は、長年の研究成果と経験から得られたノウハウを自動化し、エンタープライズシステムから組込みソフトウェアまで、どのようなタイプのソフトウェア開発においても、生産性向上と品質改善を実現します。Parasoft 社のコンサルティングサービスは、ツールでは解決できない問題の解決や開発プロセスの改善など、Parasoft 社の 25 年以上の経験を直接お客様に提供し、お客様の改善活動を支援します。詳細は Web サイト : [www.parasoft.com/](http://www.parasoft.com/) をご参照ください。

## ■テクマトリックス株式会社について

テクマトリックス(東証一部:3762)は、クラウドコンピューティング時代に技術革新をもたらす情報基盤技術のインテグレーションを提供する「情報基盤事業」と、ソフトウェア開発のベストプラクティスを駆使してアプリケーション開発を行なう「アプリケーション・サービス事業」を展開しております。ソフトウェアエンジニアリング分野では、20 年にわたり、ソフトウェア品質向上をサポートする製品を海外より輸入し、日本国内に提供するためのローカライゼーション、コンサルティング、技術サポート、教育などさまざまな付加価値を付けてご提供しています。

詳細は Web サイト : [www.techmatrix.co.jp/](http://www.techmatrix.co.jp/) をご参照ください。

<本件に関するお問い合わせ先>  
テクマトリックス株式会社  
ソフトウェアエンジニアリング事業部 SOAtest/Virtualize 担当  
E-mail : [parasoft-info@techmatrix.co.jp](mailto:parasoft-info@techmatrix.co.jp)  
TEL : 03-4405-7853

\*本原稿に記載されている社名及び製品名等は、各社の商標または登録商標です。